

「西日本・九州ゴールデンルートアライアンス」への参画について

1 要旨

大阪・関西万博を契機に更なる増加が見込める訪日観光客をゴールデンルート以西に誘客するため、西日本の自治体が一体となって魅力発信等に取り組む「西日本・九州ゴールデンルートアライアンス」に本県が参画する。

2 経緯

大阪より西に位置する地域において、陸・海・空で繋がる観光周遊ルート（西日本・九州ゴールデンルート）を創設・形成するため、福岡市から沿線自治体に参画の打診があったもの。

本県の誘客戦略と方向性が合致しており、今後の効果的な連携が期待できることから参画することとした。

参考：本県の誘客戦略
・ 欧米豪市場においては、京都市 DMO との連携協定に基づく取組等、ゴールデンルートからの旅行者の引き込みに向けた取組を強化している。
・ アジア市場においては、関西空港や福岡空港に路線を有する航空会社との連携強化に取り組んでいる。

3 提携の概要

項目	内容
参画自治体(12自治体)	福岡市、神戸市、岡山県、広島県、下関市、北九州市、武雄市、別府市、熊本市、長崎市、宮崎市、鹿児島市
共同表明式	日時：令和5年9月24日（日） 場所：マリンメッセ福岡
今後の展開	・ 西日本・九州が一体となったそれぞれの地域の魅力発信・プロモーション ・ 参画する自治体と連携した活動を今後検討 ・ 本県からは県観光連盟を中心に連携予定